

男女共同参画に関する木更津市民意識アンケート調査（案）

●ご協力をお願い

木更津市では、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指して、男女共同参画基本計画（第4次）に基づき、様々な事業に取り組んでいます。

今回、新たに「第5次男女共同参画基本計画」を策定するにあたり、市民の皆様の男女共同参画に関する意識と実態を把握し、今後の施策に反映させることを目的に、市民意識アンケート調査を実施いたします。

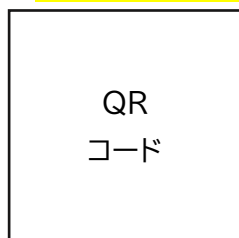
無記名回答の上で統計的な処理を行うため、個人が特定されることはなく、調査結果は目的以外に使用することは決してございません。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和3年12月

木更津市

【 回答用フォーム URL 】

<http://XXXXXXXX.XXX>

【 ご記入にあたってのお願い 】

- 1 ウェブ調査フォームは、ご本人様が記入してください。
- 2 あてはまる番号を選んでご回答ください。記述式のところはお意見などをお書きください。回答時間は10分ほどです。
- 3 ウェブ調査について、不明な点やご質問がございましたら、下記へお問い合わせください。

【 問い合わせ先 】

木更津市 企画部 地方創生推進課

TEL：0438-23-8049

FAX：0438-23-9338

メール：sousei@city.kisarazu.lg.jp

◆あなた自身のことについて

問1 性別は

1 男性 2 女性

問2 年齢は

1. 19歳未満 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳
6. 60～69歳 7. 70歳以上

問3 職業についてお答えください。※なお、出産休暇、育児休業中の人は働いているものとみなします。

1. 会社員・公務員（フルタイム） 2. 自営業・自由業（フリーランスなど）
3. アルバイト・パートなど 4. 学生 5. 無職（専業主婦・主夫、定年後等）

問4 結婚していますか。

1. 結婚している 2. 結婚していない 3. 結婚していたが、離婚または死別した
4. 結婚していないが、パートナーと暮らしている

問5 家族構成は

1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親と子（2世代） 4. 親と子と祖父母（3世代）
5. その他（ ）

◆男女平等に関する意識について

問6 現在、①～⑧の分野で男女平等になっていると思いますか。（それぞれ1つだけに○）

	男性の方が優遇 されている	どちらかといえ ば男性の方が優 遇されている	平 等	どちらかといえ ば女性の方が優 遇されている	女性の方が優遇 されている	わからない
①社会全体で	1	2	3	4	5	6
②家庭のなかで	1	2	3	4	5	6
③職場のなかで	1	2	3	4	5	6
④学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
⑤政治の場で	1	2	3	4	5	6
⑥法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
⑦社会通念・慣習で （風潮・しきたり等）	1	2	3	4	5	6
⑧地域活動の場で （自治会・PTA・ボランティア等）	1	2	3	4	5	6

問7 結婚・家庭などについてどうお考えですか。（それぞれ1つだけに○）

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない
①結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
②結婚したら子どもを持つべきである	1	2	3	4	5
③夫は外で働き、妻は家庭で家事・育児に専念するべきである	1	2	3	4	5

◆ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

問8 現在、ご家庭で家事や育児の男女の役割分担はどうなっていますか。

（①～⑭の項目について、1つだけに○）

	担当 すべて 女性が 担	伝 当し う度 主 に女 性 が 担	男 女 同 じ 程 度	伝 当し う度 主 に女 性 が 担	担 す べ て 男 性 が 担	該 当 す る 人 が い ない
①掃除	1	2	3	4	5	6
②洗濯	1	2	3	4	5	6
③食事のしたく	1	2	3	4	5	6
④食事の後片付け	1	2	3	4	5	6
⑤ごみの分別・ごみ出し	1	2	3	4	5	6
⑥食材、日用品の買い出し	1	2	3	4	5	6
⑦乳幼児の世話（子または孫）	1	2	3	4	5	6
⑧子どもの教育	1	2	3	4	5	6
⑨看護	1	2	3	4	5	6
⑩介護	1	2	3	4	5	6
⑪家計の管理	1	2	3	4	5	6
⑫車の手入れ・洗車	1	2	3	4	5	6
⑬地域活動（自治会など）	1	2	3	4	5	6
⑭PTA活動	1	2	3	4	5	6

問9 男性の家事・育児・介護への参画についてどうお考えですか。（1つだけに○）

1. 積極的に参画するべきである
2. ときどきは参画するべきである
3. 仕事があるため、参画できなくてもやむを得ない
4. 女性がすることなので、手伝う程度でよい
5. その他（ ）

問10 現在、全国的に見ても、男性の育児・介護休業の取得率は低い状況にありますが、それはなぜだと思いますか。（2つまで○）

1. 取得した場合、経済的に苦しくなる
2. 職場の理解が得られない
3. 仕事の評価や配属に影響する
4. 取得する必要がないと考える男性が多い
5. 周囲に取得した男性が少ない、またはいない
6. その他（ ）

◆男女がともに担う家庭生活づくりについて

問11 男女がともに家事・育児・介護に携わるためには、どのようにしたらよいと思いますか。（2つまで○）

1. 家庭で、家事・育児・介護の分担について十分話し合う
2. 家庭や学校で、性別に関係なく家事・育児・介護に携わることの大切さを教える
3. 職場で、残業時間の削減や、在宅勤務などの柔軟な働き方ができる体制づくりを進め、育児・介護休業取得を促進する
4. 行政が、男性への家事・育児参画のための講座や情報提供などを行う
5. その他（ ）

◆男女とも活躍できる職場環境の推進について

問12 【出産をされた方にお聞きします。】

（1）出産後（産後及び育児休業取得後含む）に仕事を辞めましたか。また辞めた場合の理由は。（1つだけに○）

1. 辞めた 理由（ ）
2. 辞めなかった

（2）【（1）で「2. 辞めなかった」に○を付けた方に質問します。】

育児休業を取得しましたか。また取得しなかった場合の理由は。（1つだけに○）

1. 取得した
2. 取得しなかった 理由（ ）

（3）【（2）で「1. 取得した」に○を付けた人に質問します。】

復帰後の部署は、育児休業取得前の部署から変更がありましたか。また変更があった場合の理由は。（1つだけに○）

1. 変更があった 理由（①勤務先の都合、②自身の都合、①と②の話し合いの結果）
2. 変更はなかった

問13 男女がともに活躍できる職場にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(2つまで○)

1. 育児や介護など、家庭と両立ができる職場の支援制度
2. 時差通勤や在宅勤務など、柔軟な働き方ができる環境作り
3. 職場内のコミュニケーション
4. 男女ともにキャリアアップを目指す環境作り
5. その他 ()

◆政策・方針決定過程への女性参画について

問14 【働いている方にお聞きます。】 ※働いた経験のある方もお答えください。
職場に女性の管理職がいます(いました)か。

1. いる(いた) 2. いない(いなかった) 3. わからない

問15 【女性にお聞きます。】 ※働いた経験のある方もお答えください。

(1) 管理職になることについて、どう思いますか。(1つだけに○)

1. なりたい 2. なりたくない 3. わからない 4. その他 ()

(2) 【(1)で「2. なりたくない」に○をつけた方にお聞きます。】

それは、どのような理由からですか。(1つだけに○)

1. 責任が重くなるのが嫌だから
2. 残業時間が増えそうだから
3. 自分の能力に自信がないから
4. 仕事と家庭の両立が困難だから
5. 職場に女性管理職を受け入れる環境が整っていないから
6. 職場に女性の管理職が少ない、またはいないから
7. その他 ()

◆個性や能力を生かす学校教育の推進について

問16 学校教育において、性別に関係なく個性や能力を生かしていくために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(2つまで○)

1. キャリア教育(将来、子どもたちが社会的に自立し、自分らしい生き方を実践することを学ぶ教育)を充実させる
2. 学校生活において、様々な考え方を持つ人がいることに気づき、互いを認め合う力を養う
3. 地域や家庭生活において、子どもにボランティア活動や家事分担など、様々な体験をさせる
4. その他 ()

◆男女がともに担う地域社会づくりについて

問17

(1) 地域活動・社会活動の参加について、あなたが参加しているものに○をつけてください。(あてはまるもの全てに○)

- | | | | |
|--------------|-------------|------------|------------|
| 1. 子ども会・PTA | 2. 自治会・防災防犯 | 3. 老人会・婦人会 | 4. 社会奉仕・福祉 |
| 5. 消費生活・環境保護 | 6. 地域のまちづくり | 7. その他 () | |
| 8. 参加していない | | | |

(2) 【(1)で「8. 参加していない」に○をつけた方にお聞きます。】

地域活動・社会活動へ参加していない理由は何ですか。(3つまで○)

- | | | |
|-------------------|---------------|-----------------|
| 1. 子どもの世話や老人の介護 | 2. 仕事が忙しい | 3. 配偶者や家族の理解がない |
| 4. 人間関係がわずらわしい | 5. 自分の性格に合わない | 6. 活動する仲間がいない |
| 7. 役員や世話人にされそうだから | 8. 参加したくない | 9. その他 () |

問18 現在、自治会など、地域団体における長の女性の割合が低い状況にあります。

今後、女性の視点を地域に取り入れるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(2つまで○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 男性中心の組織運営や慣習・しきたりを見直すための意識啓発を図る |
| 2. 女性自身が積極的に地域活動に参画する意識を持つ |
| 3. 家族が協力して家事などを分担し、女性が参加しやすいようにする |
| 4. 女性は積極的に地域活動に参加する必要がない |
| 5. その他 () |

◆防災等における男女共同参画の推進について

問19 災害時に男女共同参画の視点を取り入れた避難所とするには、どのようなことが必要だと思いますか。(2つまで○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 男女別のトイレや更衣室など、プライバシーの確保 |
| 2. 男女のニーズに配慮した物資を備蓄する |
| 3. 避難所の運営に男女双方の意見を反映させる |
| 4. 日頃から、男女ともに地域でのコミュニケーションを大切にする |
| 5. その他 () |

◆配偶者等からの暴力防止に関する意識について

問20 DV(ドメスティック・バイオレンス)(※)を受けたことがありますか。また、周りに受けた(受けている)人がいますか。(それぞれ1つだけに○)

【自身】

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 受けたことがある | 2. 受けたことがない |
|-------------|-------------|

【周囲】

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 周りにいる | 2. 周りにいない | 3. わからない |
|----------|-----------|----------|

問21 配偶者やパートナーからDVを受けた場合に、相談する機関を知っていますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1.内閣府（DV相談ナビ） | 2.法務局（女性の人権ホットライン） |
| 3.千葉県女性サポートセンター | 4.千葉県男女共同参画センター |
| 5.保健所（健康福祉センター） | 6.木更津市子育て支援課 |
| 7.警察生活安全課 | 8.その他（ ） |

問22 配偶者やパートナーからのDVをなくしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（2つまで○）

- | |
|-------------------------------|
| 1.DV防止について、啓発の機会を増やす |
| 2.学校で、暴力をなくしていくための教育を行う |
| 3.加害者への処罰の強化や、更生のための教育を行う |
| 4.男女間の経済的な格差をなくしていく |
| 5.相談機関の周知及び体制強化 |
| 6.その他（ ） |

（※）DV・・・Domestic Violence（ドメスティック・バイオレンス）配偶者やパートナーから振るわれる暴力

◆多様な性に関する意識について

問23 性的指向や性自認（※）について、悩んだことがありますか。また、周りで悩んだ（悩んでいる）人がいますか。（それぞれ1つだけに○）

【自身】

- | | |
|------------|------------|
| 1.悩んだことがある | 2.悩んだことがない |
|------------|------------|

【周囲】

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 1.周りにいる | 2.周りにいない | 3.わからない |
|---------|----------|---------|

問24 現在、性的指向や性自認に悩む方にとって、偏見や差別により生活しづらい社会だと思いますか。（1つだけに○）

- | | | | | |
|------|--------------|----------------|--------|---------|
| 1.思う | 2.どちらかといえば思う | 3.どちらかといえば思わない | 4.思わない | 5.わからない |
|------|--------------|----------------|--------|---------|

問25 性的指向や性自認に悩む方が生活しやすくしていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○）

- | |
|-------------------------------|
| 1.学校や職場での配慮（制服や更衣室・トイレの配慮など） |
| 2.専門の相談窓口の設置 |
| 3.市の広報紙やホームページ、講演会、講座などによる啓発 |
| 4.申請書等の性別記載欄の削除 |
| 5.取り組みが必要とは思わない |
| 6.その他（ ） |

（※）性的指向（どのような性別の人を好きになるか） （※）性自認（自分の性をどのように認識しているのか）

Lesbian レズビアン：心の性が女性で恋愛対象も女性

Gay ゲイ：心の性が男性で恋愛対象も男性

Bisexual バイセクシュアル：恋愛対象が女性にも男性にも向いている

Transgender トランスジェンダー：身体の性と心の性が一致しないため、身体の性に違和感を持つ人

◆男女共同参画推進のための取り組みについて

問２６ 男女共同参画社会を推進していくために、市は今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（３つまで○）

１. 女性を各種委員や管理職などに積極的に登用する
２. 企業などにおいて、男女がともに活躍できる環境となるよう啓発を進める
３. 育児や介護のための施設やサービスなどを充実させる
４. 子育てや介護などでいったん仕事をやめた方への再就職を支援する
５. ワーク・ライフ・バランスが取れるよう、残業時間の削減や在宅勤務の普及啓発を進める
６. 男性の育児・介護休業取得や家事・育児・介護への参画を促進する
７. 学校教育や社会教育の場で、男女の相互の理解や協力についての学習を充実させる
８. 地域において、男女とも積極的に地域活動に参画するよう啓発を進める
９. その他（ ）

◆男女共同参画に関する意見について

問２７ 男女共同参画についてご意見などがあれば、ご記入ください。

これでアンケートは終わりです。ご協力いただき、誠にありがとうございました。